

講義・演習概要

(シラバス)

I C T人材育成特別研修（第4期）

【令和5年2月27日～令和5年3月1日】

自治体 DX 推進計画の概要と今後の動向	
担当講師	小牧 兼太郎（総務省自治行政局地域情報化企画室 室長）
プロフィール	2001年 総務省入省 富山県市町村課、総務省自治財政局調整課・公営企業課、鳥取県総務部財政課長、総務省自治行政局地域自立応援課、行政経営支援室、市町村課、住民制度課理事官、北九州市財政局長等を経て現職に至る。
講義の内容	「自治体 DX 推進計画」の概要を学び、今後自治体が情報政策を実施するにあたり、重点的に取り組むべき事項等について理解を深めます。
事前課題・持ち物など	特になし（講義資料は配布します）。
参考図書	特になし。

国におけるデジタル改革の取り組み	
担当講師	前田 みゆき（総務省地域情報化アドバイザー（デジタル庁地方業務システム基盤チーム））
プロフィール	㈱日立製作所システム開発研究所入所。その後、ビジネスシステム開発センタにて、主に電子行政・地域情報化をテーマに調査研究・コンサルティングを推進。㈱日立システムズ 主席コンサルタントを経て、デジタル庁地方業務システム基盤チームプロジェクトマネージャー
講義の内容	最初に、デジタル化、デジタル・トランスフォーメーションの概念について説明する。 その後、自治体システムの統一・標準化について解説する。 自治体システムの変遷、標準化の背景を踏まえた上で、現在進められている標準化が何を目指しているかについて、説明する。また、標準化の概要及び照準化を進める上でのポイントについても解説する。
事前課題・持ち物など	所属自治体での自治体システムの統一・標準化の認知状況、取り組み状況について調べてくること
参考図書	なし

行政のデジタル化の推進	
担当講師	石井 大地 (株式会社グラファー 代表取締役 CEO)
プロフィール	東京大学医学部に進学後、文学部に転じ卒業。2011年に第48回文藝賞(河出書房新社主催)を受賞し、小説家としてプロデビュー。複数社の起業・経営、スタートアップ企業での事業立ち上げ等に関わったのち、株式会社リクルートホールディングス メディア&ソリューション SBUにて、事業戦略の策定及び国内外のテクノロジー企業への事業開発投資を手掛けたのち、2017年に株式会社グラファーを創業。
講義の内容	行政のデジタル化について、失敗するプロジェクトに共通することや成功事例、直近のトレンド等を紹介。 数百もの行政デジタル化プロジェクトを手掛けてきた経験をもとに、これまでのシステム構築とどのように考え方を考える必要があるのか、行政にとってのDXとは何かについて解説する。
事前課題・持ち物など	特になし
参考図書	こうすればうまくいく 行政のデジタル化 (株式会社ぎょうせい)

官公庁向けデータ活用のデモンストレーション	
担当講師	大屋 誠 (ヤフー株式会社 データソリューション事業本部 パブリックエンゲージメント部 部長)
プロフィール	クラウドサービス事業の立ち上げ、IoTプラットフォーム事業のR&D等を経て現職。ヤフーのビッグデータを活用したデータソリューション事業において、官公庁及び公共セクターのコンサルティングに従事。観光、交通、都市開発からCOVID-19対応など幅広く対応を行っている。
講義の内容	官公庁向けデータ活用のデモンストレーション ヤフー株式会社が所持する官公庁向けのデータが利用できる仕組みを利用し、特定エリアへの人の移動データ分析、検索データを活用した潜在的なニーズの発見分析などのデモンストレーションを実施。
事前課題・持ち物など	
参考図書	

都城市のデジタル化の取り組み	
担当講師	池田 宜永（宮崎県都城市長）
プロフィール	平成6年大蔵省入省。その後、金融庁監督局銀行第一課、外務省在オーストラリア日本国大使館一等書記官、宮崎県都城市副市長、財務省主計局主査を経て、現職に至る。
講義の内容	宮崎県都城市の「都城デジタル化推進宣言 2.0」による、市民サービスの向上を図りながら、利便性高く豊かなまちを構築するデジタル化の考え方及び取り組みについて学びます。
事前課題・持ち物など	
参考図書	

地域の課題解決に向けたグループ討議	
担当講師	村上 文洋（株式会社三菱総合研究所 主席研究員）
プロフィール	名古屋大学工学部建築学科卒業後、地域設計研究所株式会社、株式会社エイ・エス・ティを経て、1988年株式会社三菱総合研究所入社。専門は電子行政、オープンデータ、ユニバーサルデザイン。内閣府規制改革推進会議専門委員、内閣官房オープンデータ伝道師、総務省地域情報化アドバイザー、静岡県デジタル戦略顧問、島根県 ICT 総合戦略策定委員、島根県益田市 DX アドバイザーなど、政府や自治体の委員などを務める。
講義の内容	2/28（火）午後 講義「行政 DX の進め方 ～脱皮できない蛇は死ぬ～」 グループワーク①（課題抽出から実現方策の検討まで） 3/1（水）午前 グループワーク②（発表資料（プロジェクト計画）の作成） 成果発表・講評
事前課題・持ち物など	特になし（講義資料は配布します）。
参考図書	特になし。

I C T人材育成特別研修（第4期） Syllabus

作成：自治大学校教務部

〒190-8581 東京都立川市緑町10番地の1

TEL (042) 540-4502 (教務部直通)

FAX (042) 540-4505 (教務部)
